

2026.4月

# 銀の汗 Again

A面

## 取手市井野第二団地



井野第二団地 高層11階屋上がウレタン  
回りの5階建て低層階屋上はアスファルト



UN循環準備中



ウインチでホース引上げUN開始へ



元請様がスタート時のカウンター確認撮影

1層目3/6日、2層目3/9日UN施工、(1,000㎡)

リピーターの施工店様は1層目、4セットを3時間半でノンストップ施工。

2層目は天気予報を確認して9日に決定しましたが、11時頃一瞬黒い雲が現れ、3分程小さな雨が降りました。後は快晴となり順調に施工を終えることが出来ました。

元請様は何度もUNマシン現場を経験しており「このマシン良いよね、早いし、楽だし、最高よ」と元請様にも太鼓判を押していただけました。

「高層階だけウレタンで、回りの低層階はアスファルトなの、高層だったらすべてUNマシンだね」と、今後もUNマシン現場があれば積極的に、お勧めしたいとおっしゃっていただけました。

## 江東区塩浜ホーム



主剤攪拌中



メインOP:先端エアレス洗浄  
応援OP:ドラム片付け



2名でホース引上げ



2層目に備え残材料養生し保管

江東区塩浜にある介護施設塩浜ホームは、5階230㎡、4階380㎡と110㎡の3ヶ所、都合720㎡を、リピーターの施工店様がダンドリ良く慣れた手つきでUN施工が進んでいきます。ホース吊りしろを10mに設定し、5階から4階へは先端操作部を人力で降ろしスピードを維持したまま、一切先端操作部を止める事もなく、3時間弱で1層目の施工を終える事が出来ました。ご利用頂けば頂くほど、トータルのスピードが速くなっていきます。

## 攪拌機けむりをはきました



新しい攪拌機はハンドルから本体の先が短く、このまま使用すると主剤に20cm潜らせないと攪拌できない。(冷却穴が詰まりショートする)

施工中にけむりをはいた攪拌機

数10年使用した攪拌機が現場作業中にけむりをはきました。寿命となり攪拌機発注かけましたが残念ながら同一品番廃番、そのメーカー自身も2024年以降、攪拌機制作を停止したとの事で色々探しましたが、本体が短くドラム缶に引っ掛けるつばもなく、15cm長いシャフトを制作する運びとなりました。もともとメーカーにはドラム缶に入った材料を攪拌するという発想が無かったのかもしれませんが。

2026.4月

# 銀の汗 Again

B面

## サラセーヌスクール



講師が丁寧に説明



各チームにわかれてAVとQV工法実技へ



3/4第22回サラセーヌスクール・3/5第9回サラセーヌハイスクールが多摩職業能力開発センター府中校にて執り行われ、都合50名を超える受講者がサラセーヌ施工のポイントを学び、ハイスクールでは架台でAVとQV工法の実技を行いました。2日間の講習で発生したゴミは化研産廃チームが2トン車で回収に伺います。昨今はこのような会場を予約するのも競争が激しく、どこの主催者も頭を痛めています。UNマシンデポの第二倉庫の一部はそんな悩みを少しでも解決できるように少人数対応の実技を可能に実技講習会のスペースを確保しています。

## 第二倉庫のドラム缶回収



空ドラム缶



廃液ドラム缶



産廃:豊田Dが回収へ

UNマシンのデポである新木場第二倉庫には、回収した空ドラムやメンテ等で発生した廃液ドラム缶があり、定期的に産廃ドライバーが回収に伺います。

空ドラムと廃液ドラムの置き場は隣同士廃液は上部フタに✕とテープをして識別所沢で借りているコンテナとドラム缶置き場は、屋根が無い為、今後第二倉庫の置き場活用を工夫検討中です。

## 建築建材展2026



建材展入り口



「輝いて・輝いてのPOP?」

残念ながら毎年 建築建材展は規模を縮小している感が、いなめない様子になっていますが、同時開催のJAPN SHOPや同時開催の他展示会で集客はあります。流行語「働いて・働いて・・」をパクった照明会社の「輝いて・輝いて・輝いて・輝いて・輝いてまいます」の案内に、思わずパクってますねと係の人に声を掛け大笑いしました。ウケる事は共々パクって盛り上がっていきましょう！

UNマシン.COMサイトが立ちあがりまして  
ブログ銀の汗にUNの活動状況一部掲載しています

[www.un-machine.com](http://www.un-machine.com)

yahoo検索ワード第1位(ウレタン・省カ化など)

UNマシンにて検索

### 【sweat of silver】

免許の更新があり免許センターで30分の優良講習を受け新しい免許を取得、古い免許と交換でパンチを入れて返してもらいますが、5年前の写真より今の方が若く感じる又は全く年を取っていないような写りでした。先日、初孫という題で水彩画が市展入選しギャラリートークで審査員より、お父さんからお子さんへの愛情を感じる絵ですと言われましたが、こちらは少恥ずかしめに、あの～初孫なんですジジイですと応えました(見ればわかるだろうに)考えれば5年前はビジネスを撤退する責任者で疲労困憊、毎日寝言、白髪が増え、早く時が進まないかなと追い込まれる日々が深くあり、それがやっと一息ついた時期が5年前でした。精神的・肉体的ダメージが残っていた時の5年前。人生、雨の日もあれば晴れの日もあり、時には嵐のような日々もあります、夜明け前が一番闇が深く、但し必ず静かに夜はあけていきます。今、どん底だ最低だと嘆いている人が居たら、必ず夜はあけると言いたい。健康を害する90%はストレスだと思います。またストレスが人を強くする一つの要素もあると思いますが、過度のストレスは森高千里さんも歌うように♪地球をダメにしオンナをダメにします。

現在、ホルムズ海峡封鎖により石油関連商材の輸入ストップがかり今後の商品がタイトで先行きが見えないストレスが発生しました。平時ではないので通常の発想ではビジネスが進みません。今後UNマシンにおいても防水材は確保できたとしてもシンナーが確保できない可能性もあります。ほんの数年前はコロナで緊急事態宣言時は街中に人が消えました。そんな大変な中を乗り越えて今があります。「天が落ちてくることは無い」夜があけないことは無い。冬は春になり、春には必ず桜が咲きます。こんな時こそ絶対大丈夫と言い聞かせ、華を観、空を観、そして星を観ながら、日本の底力を信じて乗り越えていきましょう。

